

一総括表一

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

柏尾連合、舞岡連合の2地区を担当しています。高齢化が進んだ町内会・自治会もありますが、それぞれの地域には、まちに根差した活動をされている団体・個人も多く、そのまちの「強み」や「魅力」になっています。地域の皆様と進めてきた「地域ケア会議」や「とつかハートプラン」等を通して、次世代の担い手育成や認知症の方への支援などに力を入れ、そのまちらしい「地域包括ケアシステム」の構築を目指します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	□	地域ケア会議等で積み上げた成果を、第4期とつかハートプラン(地域福祉保健計画)に取り入れていただき、運動して取り組めるような仕組みをつくります(各地域のハートプラン推進委員会やその他の会合で地域ケア会議の成果を発信します)。
■	□	地域包括支援センターのご案内リーフレットを新たに作成し、地域へ広く配布します。
□	■	「男の教室」や「ボランティア入門講座」等を開催し、地域にとって必要とされている担い手を育成して、地域の活動者・団体につないでいきます。
□	■	「認知症サポーター養成講座」や「認知症講座」を開催し、地域の方が認知症を正しく理解して、認知症の人とその家族を支える地域を作ります。
□	■	「かしおの子ども食堂」への協力(夏季の会場提供)などを通して、多世代や様々な課題を持つ方への支援を地域の皆様と共に行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・地域包括支援センター、生活支援、地域活動交流の各分野が共同で新しいパンフレットを作成しました。
- ・「男の教室」「ボランティア入門講座」「シニアボランティアポイント」「傾聴講座」「認知症サポーター養成講座」など、地域で活躍するきっかけづくりに力を入れて事業を実施しました。また、各講座を受講された方が、すぐに活躍できる場の提供も心掛けています。
- ・「かしおの子ども食堂」や「ケアプラザまつり」などでは、様々な世代の皆様の自然な交流が図られています。
- ・このまちには多様な福祉施設(高齢・障がい・子育て)もあり、相互理解のために共催・協働を行う機会を増やしました。
- ・今後もこのまちの「強み」や「魅力」に着目し、「とつかハートプラン」3期計画の振り返りと4期計画の策定を地域の皆様と推進していきます。

区からのコメント

地域ケアプラザの役割や機能について新たなチラシを作成し、地域に身近な施設として広く周知されました。また、地域特性や利用者のニーズを把握し、事業の企画・実施が効果的に行われるとともに、担い手の育成、活動への参加につなげています。引き続き、各職員が連携し、事業内容の工夫や地域の活動団体の支援等を進めてください。また、各地区の「強み」や「魅力」を生かし、地域住民が主体となって、計画策定等を進められるよう、地域支援を行ってください。今後も、地域ケアプラザの周知とともに、運営法人の強みを生かした事業展開や施設の運営を進めてください。

地域の活動団体や事業所と関係づくりを行い、地域福祉のネットワークが構築できています。ケアプラザから離れたエリアにも積極的に周知を行い、相談支援に繋がっています。ケアプラザで実施する事業は、参加者のその後の活動を視野に入れた活動支援が行えており、参加者主体の事業が企画され、コーディネート機能が十分に発揮されています。地域に出向き権利擁護の講座を実施し、普及啓発にもしっかりと取り組まれています。

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	舞柏フリースペース	H24	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り組み	情報ラウンジのスペースを地域の方に開放し、憩いの場として活用してもらう。	通年 近隣住民の立ち寄れる場として、また小中学生の放課後の居場所として情報ラウンジを開放する。近隣に転入された方や、ケアプラザを始めて利用される方が、必要な情報を得られるよう各種チラシの配架を行つ。	4	1,159
12	舞柏ケアプラザまつり	H17	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り組み	・広く地域住民の方々に対して、ケアプラザの存在や機能および役割を周知する。 ・広く地域住民の方々に対して、地域にある事業所や、社会資源、地域住民の活動を周知する。 ・地域での多世代間交流、障がい者との交流の場を拡充する。	5月26日(日) 年1回 模擬店、各種イベント、展示を行う。地域の幅広い世代の方が参加できる内容とし、その後のケアプラザ利用につなげる。	1	800
13	ボランティア交流会	H13	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り組み	日ごろ個々にボランティア活動をされている方が一同に会し、交流を図ることで、ボランティア活動の活性化を図る。	11月 年1回 ケアプラザや地域でボランティア活動を行っている方を対象に、各々のボランティア活動の紹介や、意見交換を行う。ボランティア同士の交流の場であるとともに、スキルアップ講座も行う。	1	40
14	貸室団体交流会	H22	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り組み	・貸館利用団体へ貸館利用規則を改めて周知し適正な利用につなげる。 ・各団体の活動の活性化、ボランティア活動への発展を図る。 ・貸館利用団体との意見交換により、地域のニーズを把握する。	12月 年1回 貸室の利用の説明、各団体の活動紹介、利用にあたっての意見交換を行う。各団体の活動内容を知ることによって横のつながりを作ることも狙いとする。ケアプラザで行うことが出来るボランティア活動についても情報提供する。	1	20
15	調理団体連絡会	H21	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り組み	普段は別々に活動されている調理団体同士の親睦を図るとともに、普段使っている調理器具の点検を行う。	3月 年1回 調理団体とともに、調理室の清掃と意見交換を行う。また、調理団体同士の交流の場を提供し、団体の枠を超えた仲間づくりの場とする。 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
16	草取りボランティア	H17	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り組み	ケアプラザの庭及び建物周囲の雑草除去、樹木の剪定を行う事により、ケアプラザ全体の美観保持を図る。また、この作業に多くのボランティアが参加することで相互の交流や、新たなボランティアの発掘を図る。	5月、10月 年2回 ケアプラザを利用する地域や団体等からボランティアを募り、敷地内の草取り、簡単な庭木の剪定など実施する。終了後には貸室団体である「舞柏亭」の協力を得て、手作りうどんの会食を行ふ。地域住民同士の交流も図る。貸館Ⅱ団体の福祉保険活動の機会も兼ねる。 ⇒天候不良により中止	0	0
17	学び場☆舞柏	H25	1 地域交流	4 子ども		1 り優先的に取組み	・地域の小学生とその親にケアプラザを身近な施設であると感じてもらえるきっかけを作る。 ・地域で活動している団体や作業所との世代間交流を図る。	7月 年2回 幼稚園児～小学生を対象にケアプラザを身近な場所として感じる機会を設ける。地域の大人である講師との交流を図る(万華鏡作り・ブロペラ作り等)、また個別支援級に通うお子さんとその保護者にも参加していただける場とする。	2	41
18	星空教室	H31	1 流地域交	4 子ども	5	に1 取り優先組み的	・宇宙について興味を持つきっかけを作る。 ・地域住民の方に得意なことを活かして活躍してもらう。 ・ケアプラザの存在について知ってもらう。	①9月7日(土) ②10月5日(土) ③11月9日(土) 近隣にお住まいの男性に講師となっていたり、宇宙についての講義、天文観測を行う。	4	53
19	ハッピー☆ママ	H31	1 流地域交	7 その他		せ2 るね発展いさ	・子育て中の悩みや疑問を共有し、母親の自己肯定感を高める ・参加者同士のつながりを作る ・虐待予防	①9月4日(水)②9月11日(水)③9月18日(水) ※10月16日(水)同窓会 同時期に子育てをする母親同士が悩みを共有したり、子育てについて考えたりする。	4	44
20	ベビーマッサージ	H26	1 流地域交	3 乳幼児	7	(に1 取り優先組み的	ベビーマッサージを体験し、保護者と赤ちゃんに深いアタッチメント(愛着関係)を形成する手法を知ってもらう。また、同世代の子を持つ親同士が集まる機会を作り、交流を通じて、孤独感・孤立感を減らす。	9月 年1回 ベビーマッサージの実演、体験。終了後は茶話会を開き、子育て情報を共有する。	1	14
21	おもちゃの広場	H29	1 流地域交	3 乳幼児		に1 取り優先組み的	・良いおもちゃに触れること、おもちゃで遊ぶことの大切さを伝える。 ・おもちゃ遊びを通して、子ども同士の交流、保護者同士の交流を深める。	2月開催 年1回 0歳～未就学児とその家族を対象に、主に木のおもちゃを利用しての自由遊びと絵本の読み聞かせを行う。土曜日に開催することで、お父さんの参加も目指す。	2	21
22	卓球開放 卓球で遊ぼう！	H31	1 流地域交	5 地域	4	せ2 るね発展いさ	・卓球を通して多世代交流のきっかけを作る。 ・卓球を通して健康づくり、仲間作りを促進する。 ・卓球台と空いている貸館を活用する。	①4月29日(月)②4月30日(火) 卓球サークルの皆さんに協力をいただき、卓球を体験してみたい方にその楽しさを伝える。	5	29
23	子育て連絡会	H25	1 流地域交	6 事業者	7	に1 取り優先組み的	・子育てに関する情報収集と発信によって、各施設との関係構築、エリア内の子育て支援機能の拡充を図る。 ・子育てに関するニーズ把握を行い、ケアプラザの子育て支援事業に生かす。	年3回 エリア内の子育て関係機関が集り、情報収集、情報発信を行い、地域の子育て支援機能の拡充を図る。	3	44
24	ドルフィン	H28	1 流地域交	2 障害者		に1 取り優先組み的	日限山中学校区の障がい児の余暇支援を通して、地域全体で支援できる環境づくりを目指す。	1日2イベント×3日間実施。 夏休み中の障がい児余暇支援事業。 共催：ひぎり地区社会福祉協議会、ひぎり地区民生委員・児童委員協議会、港南区役所、港南区社会福祉協議会、港南区自立支援協議会、日限山地域ケアプラザ、舞岡地区社会福祉協議会	3	234

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	おとの趣味講座	H30	流域交	1 地域	5	に1取り優先組的	・日々ケアプラザを利用する機会の少ない人に、趣味をきっかけにケアプラザの存在を知ってもらう。 ・退職後の活躍の場があることを知つてもらう。	年2シリーズ 中高年～シニア層の地域住民を対象に、ハイキングと手芸の講座を行う。	15	141
26	介護者のつどい	H27	包括	2 その他	7	に1取り優先組的	介護者が集まって日頃の苦労や経験、思いを語り合うことにより、介護者が抱える孤立感の軽減につなげる。 地域における介護者支援の在り方を考える。	年6回(奇数月)開催 介護者が集まって日頃の苦労や経験、思いを語り合う。	3	10
27	終活講座	H31	包括	2 高齢者	1	に1取り優先組的	個人が自分らしくこれから的人生を送れるよう に終活講座を地域で開催し啓蒙活動を行う。	不定期 自治会館などで相続や遺言について講座を行 う。戸塚区版エンディングノートの完成を踏 まえ説明と配布を行う。	1	45
28	あおぞら会	H17	包括	2 高齢者	1	に1取り優先組的	スリーア(明るく、頭を使って、あきらめない)方 式を取り入れた認知症予防教室。地域のボラ ンティアの協力を得て地域の中で暮らしてい けるよう支援していく。	毎月第1・3水曜日開催 「優しさのシャワー」を基本理念として、はまちゃん 体操、手指の運動、リズム打ち等の脳活性化プロ グラムを行って、脳機能の維持・向上を目指 す。また竹と太鼓の演奏を行い、ケアプラザ祭りや 地区センターのイベントなどで披露している。	27	983
29	男の教室	H29	～5と共催	1 高齢者	5	せ2るね発展らしさ	定年退職後の男性を対象に、引きこもりを防 ぐ、地域住民として新たな関係作りをしていく。 各種講座で既存のボランティア団体の方との 交流を図り、活動や参加に繋げていくねらい。	6月から12月まで月1回の連続講座。 やってみたかったこと興味のあることの講座を 通して、ともに作業を行い同じ時間を過ごすこ とで仲間づくりをする。	7	90
30	まいしかしバルーン隊	H30	～5と共催	5 地域	1	せ2るね発展らしさ	簡単なバルーンアートを学び、地域でのボラン ティアデビューのきっかけを作る。 これまでケアプラを利用してることの無かった層 への参加も期待する。	バルーン後の練習を行う。4月2回、5月1回。 その他不定期で必要に応じて随時開催。 ケアプラマツリ、子供向け事業、こども食堂ほ かで活動予定。	5	22
31	ボランティア入門講座	H31	～5と共催	1 高齢者	5	せ2るね発展らしさ	新たな扱い手の発掘	ボランティアに興味はあるがきっかけがないと いう方を対象に入門講座を開催することとし た。今回は、戸塚区民活動センターのコーディ ネーターを講師に迎え、自分にできるボラン ティアをイメージしてもらおう。	1	3
32	男性の地域デビューを考える会	H30	～5と共催	1 高齢者	5	に1取り優先組的	「男の教室」修了者の有志を対象とし、やりが いを持ち役目を担い、交流や活動を継続して いく。	定例会:月1回 その他は必要に応じて開催。 メンバーと協働し本年度の講座(男の教室)を 企画・運営する。	8	52
33	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H29	事業体制生活備支	3 事業	1 高齢者	せ2るね発展らしさ	元気な高齢者がボランティア活動に参加する ことで、健康維持と介護予防、社会参加や地 域貢献を通じ「生きがい作り」「仲間作り」を推 進するためのきっかけを提供する	シニアボランティアポイントに登録されていな い方に、身近な施設で登録できる勉強会の場 を設ける。	2	15
34	まいしかしケアプラdeこども食堂	H31	～5と共催	4 子ども	5	に1取り優先組的	かしおのこども食堂の支援。こどもに限らず、 地域でホットできる場を食を通じてつくってい く。	かしおのこども食堂が出張しケアプラザと共催 する。6月から9月までの第2金曜日。16:30ス タート、19:00ラストオーダー。高校生以下は 無料、大人300円。	9	1,383
35	健康づくりまいしかし	H27	包括	2 高齢者	1	に1取り優先組的	介護予防、認知症予防、仲間づくり、地域リーダー育成、ロコモ予防	⇒自主化のためカウントせず	-	-
36	楽チン料理	H28	包括	2 高齢者	1	に1取り優先組的	介護予防、認知症予防、仲間づくり、地域リーダー育成、栄養教室	⇒自主化のためカウントせず	-	-
37	エンジョイまいか塾	H25	包括	2 地域	5	に1取り優先組的	これから住み慣れたところで自分らしく生活 していくための選択のために必要な介護保 険・権利擁護・生活支援等の必要な情報を伝 えていく。	奇数月の第2月曜日に基本地域の専門職や 包括職員が講師となり、今後の生活に役立つ 知識を伝えていく。 地域に出て不定期にも開催予定。	9	130
38	ホッとサロン	H18	包括	2 事業者	6	に1取り優先組的	ケアマネジャーのスキルアップ、情報交換等 の機会	年5回開催 ケアマネジャーに向けての情報提供、事例検 討会、医療との連絡会などを開催、ケアマネ ジャー同士の連携の機会をつくる。	3	25
39	居宅介護事業所連絡会	H18	包括	2 事業者	6	に1取り優先組的	地域で活躍するケアマネジャーと民生委員の 連絡会。	ケアマネジャーと民生委員に向けて研修を開 催するとともに、地域課題の発掘や連携に向 けての機会をつくる。⇒新型コロナウィルスの ため開催中止	-	-
40	傾聴ボランティア養成講座	H31	包括	2 地域	5	に1取り優先組的	地域の高齢者等に向けて活躍できる機会をつ くり、また地域の事業所などでの新たな扱い 手をつくる。	3回シリーズで傾聴についての講座を開催。地 域の事業所と協力して、活躍の場をつくる。	4	40
41	ふくしものしり大学	R1	包括	2 高齢者	1	に1取り優先組的	権利擁護の普及啓発事業として、行政書士の 先生方とボランティアさんによる寸劇と講座に よって分かりやすく伝え、自己決定への意識 を高める。今年度はエンディングノートをテー マとした。	H17年度から戸塚区内の複数のケアプラザ 合同企画して始まっていたが、今年度より当 ケアプラザも参加することにした。11月東戸 塚エリア対象、12月に戸塚エリア対象の2回 開催(内容は同じ)。	2	84

平成31年度舞岡柏尾地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	偏りのない情報提供を行い、お客様が主体的に事業所選択ができるように支援する。また疑義が持たれないように、数値(紹介率等)やお客様による事業所選定理由などを記録に残す。	ヒヤリハットや事故事例の検討により、事故の未然防止に努める。また、個人情報保護については、法人として取扱にかかるルールを定めるとともに、全職員を対象とした研修を年1回以上実施する。
実績	偏りのない情報提供を行い、お客様が主体的に選択ができるように支援しました。また、紹介率やお客様による事業所選定理由などを記録に残しました。	ヒヤリハットや事故事例の検討により、事故の未然防止に努めました。また、個人情報保護については、全職員を対象とした研修を実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険制度のみに頼らない地域の力を活かした介護予防プランを作成する。	地域の社会資源とも連携したケアプランの作成を行う。
職員 体制	保健師(管理者)1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士2名、予防プランナー(非常勤)3名	主任ケアマネジャー(管理者)1名、ケアマネジャー(常勤)2名、ケアマネジャー(非常勤)2名
利用者 実績 (人)	実績数は請求人数(委託含む) 4月 5月 6月 7月 8月 9月 186 188 192 192 191 193 10月 11月 12月 1月 2月 3月 192 180 186 184 174 167	実績に介護予防ケアマネジメント、介護予防プランを含む 4月 5月 6月 7月 8月 9月 140 136 137 146 146 148 10月 11月 12月 1月 2月 3月 154 159 151 150 145 146

3 通所系サービス事業

	通所介護 第1号通所事業	認知症対応型通所介護
目標	お客様が選択できるようなサークル活動を、地域の皆様の協力をいただきながら行うとともに、介護の重度化を防ぐ機能訓練を行う。	個別計画に基づいた機能訓練と、お客様お一人おひとりのペースに合わせたサービス提供を行う。
実施 体制	【実施日数】週6日(日曜日を除く) 【提供時間】9:30～16:35 【定員】40名	【実施日数】週6日(日曜日を除く) 【提供時間】9:30～16:35 【定員】12名
実費 負担	700円(食費)／R1.10月～750円(食費)	700円(食費)／R1.10月～750円(食費)
職員 体制	生活相談員5名、看護師(機能訓練指導員)6名、介護職員23名、調理員5名、運転手7名	生活相談員5名、看護師(機能訓練指導員)6名、介護職員23名、調理員5名、運転手7名
利用者 実績 (人)	延べ人数 4月 5月 6月 7月 8月 9月 875 919 850 917 929 861 10月 11月 12月 1月 2月 3月 900 856 864 808 855 861	契約者数 4月 5月 6月 7月 8月 9月 20 18 18 19 19 19 10月 11月 12月 1月 2月 3月 19 20 17 15 14 15

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

科 目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護			認知症型通所介護		
	予 算	決 算	差 引	予 算	決 算	差 引	予 算	決 算	差 引	予 算	決 算	差 引	予 算	決 算	差 引
	11539	10756	783	24576	25743	-1167	86276	86457	-181	10119	10249	-130	36608	34947	1661
介護保険収入															
その他	0	0	0	1452	1005	447	1103	461	642	0	0	0	0	0	0
介護予防ケアマネジメント費			0			0			0			0			0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
認定調査料			0	350	305	45			0			0			0
原案作成委託料			0	1102	700	402			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	11539	10756	783	26028	26748	-720	87379	86918	461	10119	10249	-130	36608	34947	1661
人件費	4798	4645	153	22616	23647	-1031	70092	71494	-1402			0	21165	21156	9
事務費	0	26	-26	2249	2017	232	6448	7448	-1000			0	1380	2075	-695
事業費	0		0	68	69	-1	8944	8947	-3			0	2721	2721	0
管理費	0		0	0		0	7584	7372	212			0	1696	761	935
その他	5923	5444	479	0	0	0	0	344	-344	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	5213	4888	325			0			0			0			0
内部委託	710	556	154			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			344	-344					0
支出合計(B)	10721	10115	606	24933	25733	-800	93068	95605	-2537			0	26962	26713	249
収支(A)-(B)	818	641	177	1095	1015	80	-5689	-8687	2998	10119	10249	-130	9646	8234	1412

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。